

あまナビ

— 尼崎 + 学び + ナビゲーション —

2018.4~2018.9 / 毎年4月・10月発行

Vol.8

TAKE
FREE ¥0



しめ縄作り



きなこづくり



オータムフェスタ



狂言観賞会

市場寺子屋



やってみよう
行ってみよう
学んでみよう

尼崎のまちの中で学べる場所が増加中です！

学びは、新しい知識を手に入れられることに加え、それまで縁の無かった人や世界と自分をつなげてくれるツールです。あなたの学びを応援してくれる人や場所は色んな所にあります。自分に合った学びと場所を探しに行きましょう！



あまナビ
公式ホームページ



あまがさき大学
公式ホームページ

目次 -CONTENTS-

特集① P1.2

地域の「未来」は 子どもの「未来」Part II

地域学校協働本部、各地域のコーディネーターと活動内容を紹介します。

まち知る P3

ひと・まち守る／健康づくり ... P4

尼で子育て P5

ささえあい／エコあま P6

その他 P7

田能資料館／文化財収蔵庫 ... P8

公民館 P9

図書館 P10

特集② P11.12

地域と学校をつなぐ公民館

公民館が学校と地域をつなぎ、子ども達の「学び」を支えるために実施している連携・協働事業を紹介します。

みんなの 尼崎大学

Univer City of Min'na Amagasaki



あまナビは
みんなのあまがさき大学の
取組と連携しています。

「あまナビ」の読み方

～講座情報編～

講座情報の中には色付きのものがああります。色付き枠では、ボランティアやお手伝いができる機会をご紹介します。「今まで学んだことを誰か伝えたい!」「得意なことを活かして何か始めたい!」という方は、色付きに注目してみるのも良いかも知れません!



掲載の内容については変更となる場合がありますのでご了承ください。

各講座・イベント等の詳細については問合せ先へ直接ご連絡をお願いします。

地域の「未来」は子どもの「未来」 Part II

尼崎市では子どもを中心とした地域と学校が 連携・協働する取組を推進しています。

地域学校協働本部に関する情報を、社会教育課ブログ「まな×びバ!」で随時発信しています!▶▶



1 成文小学校コーディネーター(金地さん)



「どんな思いで活動していますか?」

子どもも大人も、みんなが共に協力し合えるよう、地域が「輪」になって活動することが、地域全体の活性化に繋がると思っています。地域学校協働活動を企画する時には、様々な地域団体の方に声をかけており、それぞれが協力して活動することで子どもと大人の繋がりだけでなく、地域の大人同士の繋がりもでき、「地域の輪」が育まれています。成文小学校地域に限らず、近隣の小・中・高校、団体など、大庄地域全体に「地域の輪」を広げられるよう活動していきます。

餅つき大会

20年前に同校児童が交通事故で亡くなり、「この様な事故が二度と起きないように」という地域の安全祈願の意を込めて毎年実施されています。前日から地域の方がもち米を研いで準備をされ、当日は保護者や地域の方が一緒になってもち米を蒸し上げ、餅をつきました。子ども達は、お餅の味付けを担当し、子どもと大人が協力して美味しいお餅が完成しました。日本の伝統行事を地域学校協働活動を通して、子どもも大人もともに楽しみ「地域の輪」が育まれる交流の機会となりました。



4 武庫庄小学校コーディネーター(西村さん)



「どんな思いで活動していますか?」

子ども達に尼崎の魅力を知ってもらい、地元を好きになってほしいと思い、農産物や食文化を通じて魅力を伝えようと「農業体験」や「しめ縄づくり」など、地元産の作物に関する活動に取り組んでいます。将来的には、子ども達が地元の味に親しみを持てるよう、地元産のお米や野菜を小学校の給食で食べてもらう機会を増やせればと考えています。

食農教育



武庫庄小学校では子ども達に地元の魅力を伝えようと、地域と学校が協力して食農教育を実施しています。1年を通して、3年生は「武庫一寸豆」を、5年生は「お米」を育て、収穫して食べるという五感体験型の学習となっています。

5年生の調理実習では、収穫した「お米」を炊いて食べた際、「とても美味しい!」といった声や、たくさんの笑顔があり、1年間育てて収穫した地元の「お米」の味は格別だったようです。

3年生は、5月に予定している「武庫一寸豆」の収穫をととても楽しみにしています。

地域学校協働本部とは

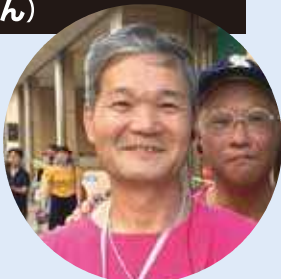
「子ども達に地元愛をもってほしい」「子ども達が安心して暮らせる地域でありたい」など、様々な想いをもった地域の方々や団体等の皆様がゆるやかにつながり、子どもを中心に地域と学校が連携・協働して活動するしくみのことをいいます。

このしくみのなかで、子どもの成長や地域のために活動する様々な人の「つながり」をつくっている人がコーディネーターです。ここでは、現在活動されているコーディネーターと活動内容を紹介します。

2 潮小学校コーディネーター(藤原さん)

「どんな思いで活動していますか？」

潮小学校の地域は市外から転入してこられる方が多いので、地域の人々が繋がるためのきっかけづくりが大切だと考えています。地域活動に子ども達が参加できるように取り組むことで、保護者や祖父母、さらには地域の方々も意欲的に参加して下さるようになりました。今後も地域の誰もが参加しやすく、「地域の人との繋がり」を感じられる活動を実施していきたいと思います。



敬老の集い

毎年実施している地域行事の「敬老の集い」に今回は潮小学校の金管バンドが出演しました。コーディネーターが、地域の方と子ども達が交流できる機会をもっと作ろうと、潮小学校に子ども達の出演をお願いしたことで、金管バンドの出演が実現しました。

集いに参加された方々は「子ども達の演奏が聞いて嬉しい」「子ども達を見ると元気もらえる」など、とても喜んでおられました。演奏した金管バンドの子ども達にとっても、日頃から練習している成果を発表できる良い機会となり、モチベーションアップにつながったようです。



3 上坂部小学校コーディネーター(齋藤さん)

「どんな思いで活動していますか？」

上坂部小学校の地域が、子ども達にとって「地域のみんなが繋がっている自慢のふるさと」であって欲しいと考えています。

地域でたくさんの繋がりができるきっかけとして、地域の活動に多くの人に参加してもらうことを目標に活動しています。

今後も、大人も子どもも関係なく、地域の誰もが気軽に参加できて楽しめるような「人と繋がることができる」交流の機会をつくっていききたいと思います。



教育講演会

上坂部小学校で小学生のお子さんを持つ保護者を対象に教育講演会を実施されました。

会場の設営や広報などを地域の団体が協力のもと実施され、講師には一般社団法人「TEAM友だち100人できるかな」の代表理事を務める小谷彰吾氏をお迎えしました。

講演では、子どもとの接し方や食生活の大切さ、子どもが疑問を持った時に「なんで？」と聞ける環境づくりなど、盛りだくさんの内容でお話しいただきました。

講演会終了後も保護者同士で情報共有や意見交換、相談をしている姿が多く見受けられました。



5 立花西小学校コーディネーター(諸田さん)

「どんな思いで活動していますか？」

立花西小学校では、以前から学校と地域が協力し合い、様々な協働活動に取り組んでいます。コーディネーターとして、これらの活動が継続して実施できるように、地域と学校のサポートを第一に考え、双方の相談役を担っています。

そして、地域と学校が「互いに頼れる関係性」を築けるよう、今後の活動に取り組みたいです。



オータムフェスタ

子ども達や地域の皆様が一緒に楽しんで交流してもらおうと開催され、たくさんの方が参加されました。「玉入れ」や「つな引き」など様々な競技が行われましたが、子ども達と地域の方が協力して競技に取り組む姿が見られ、大盛り上がりでした。

参加者だけでなく、サポートされていた地域の方も楽しんでおられ、たくさん笑顔がありました。



きなこづくり

地域ボランティアの方々、保護者の方々の協力のもと、3年生が「きなこづくり」を体験しました。ボランティアの方々には指導していただきながら自分たちで育てた大豆を煎ったり、石臼ですりつぶしたりと少し難しい作業もありましたが、地域の方々に手伝って頂きながら一生懸命に取り組み、「きなこ」が完成しました。

出来上がった「きなこ」は、お餅にまぶして食べ、「大変だったけど、美味しく出来て良かった」といった声もあり、子どもも大人も笑顔になりました。

